

# 水資源および公衆衛生の問題の改善

## 本分野における活動方針

クリタグループは、Water Resilience Coalitionの取り組みを含め、河川・湖沼等の淡水資源や海洋における問題に対し、必要に応じた支援を行い、問題の改善に努めます。また、水・衛生の問題に直面する人々に対し、衛生設備の新設・修復等に関する支援を通して、水アクセスの改善や感染症の拡大防止等に寄与します。

## 2020年度の実績

### 「Water Resilience Coalition」に参画

当社は「Water Resilience Coalition (WRC)」に設立会員として参画しました。WRCは、国連グローバル・コンパクトのイニシアチブの一つであるThe CEO Water Mandateが新たに設立した団体で、世界各地の水資源の問題が深刻な流域において産業界主導で水資源の保全・回復に取り組むものです。当社グループは、WRCへの参加を通じ、さまざまな企業や団体とともに世界の水資源の保全・回復に取り組み、SDGs（持続可能な開発目標）の達成と企業理念の実現を目指していきます。

また、当社は国連グローバル・コンパクトに参加するとともに、The CEO Water Mandateに署名しました。



「Water Resilience Coalition」のロゴ

### 水・衛生設備の新設・修復などに関する支援

#### 特定非営利活動法人Reach Alternatives (REALS)

当社は、2018年度から継続して同団体に支援金を拠出しています。2019年度の当社による支援金は、南スーダン共和国の首都ジュバ市にあるマンガテン地区国内避難民キャンプにおける水および衛生環境の更なる改善のため、トイレ補修や井戸修復、設備メンテナンスや紛争予防の研修に使われました。

2020年度の支援金は、同じくマンガテン地区国内避難民キャンプにおいて、紛争による被害を受けた人々が清潔な水を利用し衛生的な環境で生活するための活動、および新型コロナウイルス感染症の感染予防対策物資の配布・衛生研修の実施のための活動に使われる予定です。



マンガテン地区国内避難民キャンプ内に完成した井戸を使用する様子

## 水資源および公衆衛生の問題の改善

### 特定非営利活動法人ウォーターエイドジャパン

当社は、2018年度から継続して同団体に支援金を拠出しています。2019年度の当社による支援金は、エスワティニ王国（旧スワジランド）のホホ県において、人々が清潔な水を利用し衛生的な環境で生活できるよう、新たな井戸1基の建設に活用され、106世帯に清潔な水を提供することができました。

2020年度の支援金は、同じくホホ県において、現地の人々が清潔な水を利用し衛生的な環境で生活できるよう、給水設備の設置のための活動、および新型コロナウイルス感染症の感染予防対策物資の配布・衛生研修の実施のための活動に使われる予定です。



ホホ県の新たな井戸に設置された貯水タンク  
(Thandeka Ngobe WaterAid Eswatini)

## 本分野における活動方針

クリタグループは、次世代を担う児童・生徒・学生に対し、体験型学習イベントの実施、出前授業の提供、コンテストへの協賛等を通して、水に関する問題意識の醸成と科学に対する興味・関心の喚起を図ります。

## 2020年度の実績

### コンテストへの協賛

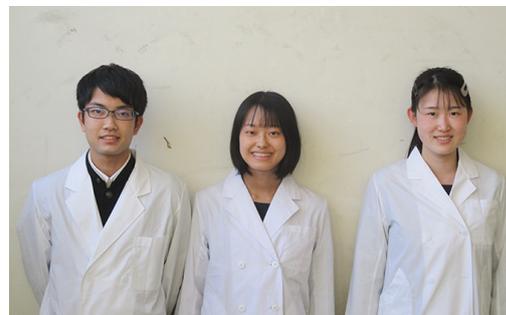
#### 第18回 高校生・高専生科学技術チャレンジ（JSEC2020）

高校生・高専生科学技術チャレンジ（以下、JSEC）は、2003年から実施されている、全国の高校生と高専生を対象とした科学技術の自由研究コンテストです。

当社は2019年に引き続き、JSEC2020に協賛し、愛知県立一宮高等学校の武藤優里さん、神崎七海さん、樋田一貴さんの研究「イオン液体によるセルロースの酸加水分解の効率化～バイオエタノール生成の効率化に向けて～」に対し「栗田工業賞」を贈呈しました。

その後、クリタ開発センターとクリタR&DアジアPte.Ltd.、一宮高校をオンラインで結んだ交流会を開催し、「栗田工業賞」を受賞した3名に、国際大会ISEF※1に向け、受賞した研究のプレゼンテーションを英語で行ってもらいました。

なお、学生の研究は、5月16日から21日までオンラインで開催されたISEFにおいて、ISEFの協賛団体の一つであるアメリカ化学会※2から「奨励賞」を受賞しました。



「栗田工業賞」を受賞した愛知県立一宮高等学校の樋田一貴さん、神崎七海さん、武藤優里さん（左から）

- ※1 ISEF（International Science and Engineering Fair）：アメリカの非営利団体 Society for Science & the Publicが主催する、80以上の国・地域から約1,800人の高校生が集い、科学に関する自由研究を競う世界最大級の国際大会。
- ※2 アメリカ化学会（American Chemical Society）：1876年に設立され、150カ国の15万5000人の化学関係者が参加する、世界最大の学術団体の一つ。

### <武藤さんからアメリカ化学会奨励賞受賞時のコメント>

世界大会において名誉ある賞をいただくことができ、とても光栄です。残念ながら、主催者が贈呈するグランドアワードの受賞はできませんでしたが、ISEFという大舞台に出場できたことだけで私たちは胸がいっぱいです。

今まで支えてくれた学校の先生や先輩、出場の機会を与えてくださった栗田工業の方々のおかげで、このような貴重な経験をすることができました。言葉で表せないくらい感謝しています。この経験を活かして、世界を相手に活躍している人になっていきたいです。

## 出前授業

### JAXA宇宙教育センターの「学校教育支援プログラム」

当社は、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）宇宙教育センターが実施している小学校・中学校・高校向け授業に参画し、出前授業を行っています。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインで開催され、受講した生徒からは「宇宙での水の再利用がこんなにも難しいものとは知らなかった」などの感想をいただきました。



山口県立下関西高等学校での出前授業の様子

### 経済産業省『「未来の教室」STEAMライブラリ事業』

経済産業省『「未来の教室」STEAMライブラリ事業』において、株式会社Barbara Pool（STEAM JAPAN）が開発したオンライン・コンテンツ『STEAMシリーズ：「水（Water）」』の作成に、JAXAとともに協力しました。

また、このコンテンツをもとに、大分県教育委員会が、大分県内の高校生向けにオンラインで宇宙や先端技術の講義などを行う「STEAMフェスタ（運営協力：株式会社Barbara Pool）」に参画し、JAXA宇宙教育センターの講師とともに、当社従業員が授業を行いました。



STEAM教育を通じて、さまざまな社会課題の解決方法が学べるプラットフォーム『経産省「未来の教室」STEAMライブラリ事業』ロゴ



SDGs「水」をテーマにしたオリジナルSTEAMライブラリコンテンツ『STEAMシリーズ：「水（Water）」』アイコン（開発：株式会社Barbara Pool）

<https://www.steam-library.go.jp/content/30>

## 本分野における活動方針

クリタグループは、人々の生活と経済活動に大きな影響を及ぼす災害や紛争が発生した場合、必要に応じた被災地支援を行います。

## 2020年度の実績

### 「令和2年7月豪雨」の被害に対する支援

2020年7月、「令和2年7月豪雨」によって被災された方々への救援や被災地の復旧にお役立ていただくため、日本赤十字社を通じて義援金を拠出しました。

### 「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大防止に対する支援

当社は、新型コロナウイルスの感染拡大防止と医療の最前線で活動される医療従事者の支援を目的に、特定非営利活動法人 国境なき医師団日本、特定非営利活動法人 Reach Alternatives (REALs) および特定非営利活動法人ウォーターエイドジャパンに対し、支援金を拠出しました。



国境なき医師団からの感謝状



ウォーターエイドジャパンからの感謝状

## 本分野における活動方針

クリタグループは、地域の一員として、清掃、植樹、スポーツ大会等の地域活動への参加や支援を行い、地域コミュニティの活性化に寄与します。

## 2020年度の実績

### 「クリタウォーターガッシュ昭島」によるラグビー体験教室

当社ラグビー部「クリタウォーターガッシュ昭島」は、地域貢献の一環として、「ラグビー体験教室」を継続的に行っています。

今年度は、昭島市、拝島市の小学6年生および昭島市の中学3年生を対象に、栗田工業昭島グラウンドにおいて、ラグビー体験教室を合計4回、開催しました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、修学旅行が中止になるなど思い出づくりができずにいた昭島市、拝島市の小学校3校の6年生、合計約220名および昭島市の中学校1校の3年生、約160名を迎え入れ、キックやスクラムの練習、タグラグビー※などを行いました。

参加した小学校の先生からは「このコロナ禍の状況下で、少しでも楽しい思い出をつくらせてあげたかった」と、喜びの言葉をいただきました。

※タグラグビー：ラグビーをもとに、年少者・初心者向けに危険性の低いルールに改めたものです。



ラグビー体験教室の様子

### 事業拠点における清掃活動

当社グループは、事業拠点がある地域の美しい街づくりに貢献するため、清掃活動に取り組んでいます。

2020年11月10日、台湾栗田股份有限公司の従業員23名で、高雄市にある蚵仔寮漁港においてビーチ清掃活動を行いました。

参加した従業員からは、「ビーチ清掃活動を行っても、海洋ゴミの問題や環境汚染問題を完全に解決することはできません。しかし、活動を通じて廃棄物の削減やポイ捨てを行わない気持ちを養うことが大切だと思います」といった感想が寄せられました。



台湾栗田股份有限公司の従業員たちによるビーチ清掃活動の様子